

2021年12月1日
京成電鉄株式会社

記念乗車券お持ちの方限定で入場可能！
『旧博物館動物園駅×ブルーピリオド・ポップアップストア&ギャラリー』を開催！
開催日：2021年12月4日(土)～2021年12月19日(日)

京成電鉄(本社：千葉県市川市、社長：小林 敏也)では、現在放送中のTVアニメ『ブルーピリオド』(原作：山口つばさ、講談社「月刊アフタヌーン」)とのコラボレーション企画の一環として、「旧博物館動物園×ブルーピリオド・ポップアップストア&ギャラリー」を2021年12月4日(土)～12月19日(日)の期間で開催します。

同作品は、主人公・矢口八虎(やぐちやとら)が、美術室で出会った1枚の絵をきっかけに美術の世界の魅力に触れ、東京藝術大学合格を目指すというストーリーで、今年10月より京成上野駅で特別装飾等のコラボ企画を行っています。

その第2弾として、京成電鉄 旧博物館動物園駅にて、ポップアップストアおよびギャラリーを開催します。旧博物館動物園駅は、鉄道施設として初の「東京都選定歴史的建造物」に選ばれており、出入口扉には、東京藝術大学・美術学部長の日比野克彦氏によるデザインを使用しています。会場には、現在販売中の「ブルーピリオド×京成電鉄 記念乗車券」を駅で購入のうえ会場でご提示いただくことで入場できます。また、来場特典として、お持ちの記念乗車券1枚につき、当会場限定配布の「ブルーピリオド×京成電鉄」コラボトレーディングカード1枚をプレゼントするほか、京成電鉄の制服を着用したアニメキャラクターデザインのグッズを販売します。

京成電鉄では、今後も沿線地域と協力し沿線の魅力を発信することで、より一層の沿線活性化に努めてまいります。

本件の概要は、次頁の通りです。



旧博物館動物園駅



トレーディングカード



アクリルキーホルダー

5. 来場特典 会場限定配布「京成電鉄×ブルーピリオド」コラボ
トレーディングカード(全5種)

※「ブルーピリオド×京成電鉄 記念乗車券」1枚につき1枚をランダム
でプレゼント



カードデザイン(イメージ)

6. 主な販売商品 (1)アクリルキーホルダー(全5種)770円(税込)



(2)アクリルスタンド(全5種)1,100円(税込)



※デザインはすべてイメージです

(3) アクリルキーホルダー(全5種)770円(税込)



(4) 缶バッジ(全5種)440円(税込)



※デザインはすべてイメージです

7. 特典 販売商品・ご購入金額2,000円(税込)ごとにトレーディングカード
(アニメ場面写全画面10種)をランダムでプレゼント



カードデザイン(イメージ)

以上

【参考1】「ブルーピリオド×京成電鉄 記念乗車券」について

1. 名称 「ブルーピリオド×京成電鉄 記念乗車券」
2. 販売期間 2021年10月2日(土)～2021年12月31日(金)
※売り切れ次第終了
3. 価格 1,000円(税込)
4. 有効区間 京成上野から500円区間×2枚 ※大人運賃
5. 有効期間 2021年10月2日(土)～2021年12月31日(金)の期間中、
1回限り有効
6. 発売箇所 京成線20駅の窓口
【東京都内】京成上野駅、日暮里駅、千住大橋駅、押上駅、青砥駅、
京成高砂駅、京成金町駅
【千葉県内】市川真間駅、京成八幡駅、東中山駅、京成船橋駅、
京成津田沼駅、八千代台駅、勝田台駅、京成佐倉駅、
京成成田駅、空港第2ビル駅、京成稲毛駅、京成千葉駅、
学園前駅
7. ご利用方法 有人改札をご利用ください。※自動改札機はご利用いただけません。



記念乗車券デザイン

【参考2】TVアニメ『ブルーピリオド』について

『ブルーピリオド』は、「月刊アフタヌーン」(講談社)にて好評連載中、「マンガ大賞2020」第1位を獲得した山口つばさ原作のスポ根美術漫画です。

TVアニメ『ブルーピリオド』は、2021年10月よりMBS／TBS系全国28局ネット“スーパーアニメイズム”枠にて放送中。詳しい情報はTVアニメ『ブルーピリオド』公式サイト(<https://blue-period.jp/>)をご確認ください。

放送情報

MBS／TBS系全国28局ネット

“スーパーアニメイズム”枠：10月1日 より毎週金曜25時25分～

BS朝日：10月3日 より毎週日曜日23時00分～

AT-X：10月7日 より毎週木曜日21時00分～

毎週月曜日9時00分／毎週水曜日15時00分 ※リピート放送

※放送時間は変更となる可能性があります。

Netflixにて独占配信中！

イントロダクション

成績優秀で世渡り上手な高校2年生・矢口八虎は、悪友たちと遊びながら、毎日を過ごしていた。

誰もが思う“リア充”……

そんな八虎は、いつも、どこかで虚しかった。

ある日、美術室で出会った1枚の絵に、八虎は心を奪われる。

絵を通じてはじめて正直な気持ちを表現できた八虎は、美術のおもしろさに目覚め、衝動のままにスケッチブックへ向かっていく。

そして八虎は、ついに進路を固める。

実質倍率200倍、
入学試験まで、あと650日——！

スタッフ

原作：山口つばさ『ブルーピリオド』（講談社「アフタヌーン」連載）

総監督：舛成孝二

監督：浅野勝也

シリーズ構成・脚本：吉田玲子

キャラクターデザイン：下谷智之

美術監督：仲村謙、金子雄司

美術設定：緒川マミオ、中島美佳

撮影監督：服部安

色彩設計：歌川律子

3DCG監督：大見有正

編集：関一彦

特殊効果：福田直征

音楽：井上一平

音響効果：小山健二

音楽プロデューサー：酒井康平

音楽制作：DMM music

音響監督：菊田浩巳

制作：Seven Arcs

キャスト

矢口八虎：峯田大夢

鮎川龍二：花守ゆみり

高橋世田介：山下大輝

橋田悠：河西健吾

桑名マキ：宮本侑芽

森まる：青耶木まゆ

佐伯昌子：平野文

純田：福西勝也

恋ヶ窪：神尾晋一郎

歌島：橋龍丸

海野：平塚未玖

白井：長谷川育美

城田：根本優奈

山本：古賀葵

大葉真由：和優希

岡田さえ：陶山恵実里

石井啄郎：村田太志

桜庭華子：大西沙織

アニメ公式HP：<https://blue-period.jp/>

Twitter：@blueperiod_PR

©山口つばさ・講談社／ブルーピリオド製作委員会

【参考3】 旧博物館動物園駅について

1933年12月開業。当時、駅舎の建設予定地が世伝御料地であったため、御前会議での昭和天皇の勅裁を受けての建設となりました。こうした事情が考慮されてか、駅舎内外の意匠は西洋風の荘厳なつくりとなっています。

開業以後、帝室博物館(現・東京国立博物館)や恩賜上野動物園の最寄駅として利用されてきましたが、利用者の減少等により、1997年に営業休止、2004年に廃止となりました。



開業時の「博物館動物園駅」

2018年4月に、鉄道施設として初の「東京都選定歴史的建造物」に選定されました。リニューアル工事を経て、同年11月には記念式典を実施、その後翌年2月までアートイベントの会場として一般公開を行いました。

新設した出入口扉には、「連携・協力に関する包括協定書」を締結している東京藝術大学・美術学部長の日比野克彦氏によるデザインを使用しています。

以降も、アートイベントや展示会等の会場として利用され、上野「文化の杜」新構想において、上野エリアにおける新たな文化拠点としての役割を担っています。



左：駅舎内・扉



右：扉デザイン